



『令和7年度 民間提案型官民連携モデリング事業
(国土交通省)』に採択されました。

現在、橋梁の維持管理については、老朽化の進行や維持管理コストの増加、技術職員の不足など、全国的にさまざまな課題を抱えています。田原本町を含む磯城郡内の各町においても状況は同様であり、今後もこうしたインフラを安全に保ち続けていくためには、従来の方法にとらわれない、新たな仕組みづくりが求められています。

こうした背景を踏まえ、田原本町・川西町・三宅町の3町では、自治体の枠を越えた広域的な連携のもと、民間企業の創意工夫も取り入れながら、限られた予算や人員の中でも持続可能かつ効率的な橋梁維持管理のあり方を検討していくこととしました。

この取り組みの一つとして、3町は「民間提案型官民連携モデリング事業」に「磯城郡における橋梁包括管理の検討」というニーズを提出し、株式会社オリエンタルコンサルタンツから「複数基礎自治体の広域連携によるネットワーク型インフラ包括的民間委託」という提案(シーズ)が寄せられ、このニーズとシーズの組み合わせが、令和7年度のモデリング事業において全国10件のうちの1件として採択されました。なお、このテーマは「戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保」の分野として、国土交通省からも評価と注目を集めています。

広域的な包括管理の仕組みには、スケールメリットや業務の効率化といった利点が期待される一方で、地域ごとに異なる管理手法や、自治体ごとに定められた条例・規則等との整合性など、慎重に検討すべき点もあります。そのため今後は、こうした手法のメリット・デメリットを丁寧に整理しながら、磯城郡にとって最もふさわしい橋梁維持管理のあり方を見極め、持続可能な体制の構築を目指して検討を深めてまいりたいと考えています。

この件に関するお問い合わせ先： 産業建設部まちづくり建設課

TEL 0744-34-2077(担当:森戸)